

受験番号	
------	--

平成29年度大阪府公立学校教員採用選考テスト

高等学校 中国語 解答用紙 (2枚のうち1)

3

得点	
----	--

(1)

①	<p>山道は人気がなく、ひっそりしている。ここは小さな山の上で、街からも近いのだが、普段上ってくる人は少ない。山の上に住んでいる人々も、親戚や友人はごく少ないようだ。みな朝、山を下りて行って、食べ物や日用品を買い求める以外、下に住む人とあまり付き合いはない。山の上の暮らしは静かでのんびりしている。</p>
②	<p>山道にはまだ雪が解けないで残っているが、すでに黒い足跡がたくさんついている。下におりるにつれて足跡が増え、泥だらけになった。私は革靴で雪を踏みしめるときの音が好きなので、わざと雪の深いところばかりを選んで歩いた。春の日差しを浴び、そよ風に浮かれていると、暖かな春が自分のほうへやって来るような気がした。</p>

受験番号	
------	--

平成29年度大阪府公立学校教員採用選考テスト

高等学校 中国語 解答用紙 (2枚のうち2)

3 (続き)

(2)

連動文は、2つ或いは2つ以上の動詞句によって構成される述語をもち、2つ或いは2つ以上の動詞句は、1つの主語を共用する。連動文をその連続した動詞句間の意味関係から分類すると、以下のようなものがある。

- (1) 前後して起こる動作を表す。例えば、我披上大衣沐着阳光走下山去。(私はオーバーをはおり、日差しを浴びながら山を下りていった。)
- (2) 後の動詞句が前の動詞句の目的を表す。例えば、我去食堂吃饭。(私は食堂へご飯を食べに行きます。)
- (3) 前の動詞句が後の動詞句の方式を表す。例えば、我坐地铁去。(私は地下鉄で行きます。)
- (4) 肯定と否定を並べて、ある事実を説明する。例えば、他握住我的手不放。(彼は私の手を握って放しませんでした。)
- (5) 前に動詞“有”を使うもの。後の動詞が目的語を取らない場合、“有”の目的語は意味上、後の動詞の動作の受け手である。例えば、我现在没有书看。(私はいま読む本がありません。) 後の動詞が目的語をとる場合、後の動詞句は前の動詞句を補助説明するものである。例えば、他有资格参加考试。(彼は試験に参加する資格があります。)

(3)

“一点儿”と“有点儿”は共に「少し」の意味で使われるが、用法が異なる。  
“一点儿”は数量詞なので、形容詞や動詞の後に用いる。例えば、我比他高一点儿。(私は彼より少し背が高い。) 这件事我知道一点儿。(その事なら少しは知っている。)  
“有点儿”は副詞なので、形容詞や動詞の前に用いる。話し手にとって不本意なことを述べる時に使うことが多いので、後に続く形容詞や動詞は消極的・否定的な意味のものが多い。例えば、我有点儿后悔(私は少々後悔している。) また「不」+形容詞・動詞で消極的・否定的な意味を表す語句が続くこともある。例えば、身体有点儿不舒服(体の調子はあまりよくない。)